



コンバインでの稲刈作業

現在までの農業政策に対する評価は

**小口** 国の政策に振り回され続けてきた本町の水田農業についての所見は。

**町長** 食料・農業・農村基本法に基づき、所得向上がはかられるよう事業に取り組んできた。農業者が安心して安定した農業経営が

できるよう、長期的視野に立った施策の遂行を国に対して強く望む。

「人・農地プラン」について

**小口** プランに対する取り組みの考え方と、作成の進捗よく状況は。

**町長** 農業の担い手確保と農地集積の課題を解決するため注目される施策である。農地集積、新規就農といっ

た状況を把握できた地域から取り組みを行ってきた。

**小口** プラン作成が困難な地域をどうするか。

**町長** 地域のなかで地域の農地はどうなっているのか、今後どうしていくのかを互いに話し合いながら、方向性を打ち出していきたい。

農業の担い手定着への支援は

**小口** 県で実施した新規就農者実態調査では、農業所得だけでは家計を賄えないと回答した人が69%を占めていた。就農してから定着するまでの支援も必要では。

**町長** 農業で生計を立てることは相当な労力を使わざるを得ない状況なのか、地域で守っていただけのような「人・農地プラン」を大切にしていきたい。

**小口** 本町の中山間地域を含めた地域社会を維持発展させるためにも、新規就農者を含めた担い手の確保が急務では。

**町長** 新規就農者の地域における貢献は、大なるものがある。新規就農者を含めた担い手を大切にしたい。取り組みを支援していきたい。



議員 小口尚司